

東海大学医学部付属病院では、
受診時に患者さんから得られた試料や診療情報等を使用して
下記の臨床研究を行っています。

下記臨床研究は「東海大学医学部臨床研究審査委員会」の承認と研究機関の長の許可を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化处理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

【研究課題名】

肺癌患者の終末期療養体制の決定に関する因子の検討

【研究の目的】

下記の試料・診療情報等を利用し、肺癌患者の終末期療養の改善点、問題点について検討することを目的としています。

【研究の対象となる方】

2017年4月1日から2020年3月31日までの間に、
当院の総合相談室で終末期の療養体制について面談を開始した方です。

【利用期間（研究実施期間）】

実施許可日 から 2023年3月31日まで

【研究に用いる試料・診療情報等の項目】

- ・診療情報等：年齢、性別、診断名、臨床経過、治療内容、総合相談室での相談内容、
予後（生存の有無、転院先、ポスピスもしくは在宅療養での経過）

【利益相反に関する事項】

この研究は、特定企業等からの資金提供はないため利益相反はありません。

【問い合わせ先】

東海大学医学部付属病院 （電話：代表 0463-93-1121 内線：2210）

研究責任者 呼吸器内科 新美 京子

問い合わせ担当者 呼吸器内科 新美 京子